

# よかしえん ガイド BOOK

2022



---

## はじめに

本校 PTA が、2017 年から作成してまいりました「よかしえんガイド Book」ですが、今年度、また新しい情報を加え、さらに進化したものとして改訂することとなりました。

最新版である「よかしえんガイド Book 2022」は、「音楽・ダンス部門」、「スポーツ部門」、「レクリエーション部門」、「アート部門」、そして「一般部門」の 5 領域で構成され、各部門の情報を丁寧に確認した上で作成しております。一部、新型コロナウイルスの影響で、活動を休止しているものもありますが、今年度から活動が再開されることを期待して掲載しております。本冊子を余暇活動の情報誌としてご活用いただければ幸いです。



2020 年から続いた新型コロナウイルス感染は、世界中を不安と恐怖に陥れ、経済活動は勿論のこと、学校や家庭生活にも大きな影響を与えてきました。多くの人が集うコンサートやスポーツ観戦はもとより、仲間との楽しい会食も中々実施することができない状況でした。また病院や介護施設への立ち入りも厳しく制限され、結果的には、プライベートな日常生活の様々な場面で、多くの「我慢」を強いられてきたように思います。このように、外出や他者との交流が大きく制限された辛い 3 年間もやっと終焉を迎え、少しずつ活動が再開され、仲間との交流の場も広がりつつあります。学校や職場も大切ですが、余暇活動も豊かな生活を支える上で、欠くことのできない重要な要素です。以前のように、誰もが自分の余暇を楽しむために、多くの選択と自由な活動が保証される世の中になってほしいと願っています。

日々の余暇活動としてどんなことをしたらよいのか悩まれている方、また余暇活動のレパートリーを広げたい方は、本冊子に掲載されている様々な活動にアクセスしていただき、豊かな生活にチャレンジしていただければと思います。北海道教育大学附属特別支援学校 PTA 会員一同、この「よかしえんガイド Book 2022」が、少しでも皆さまのお役に立つことができましたら幸いです。

北海道教育大学附属特別支援学校長  
青山 眞二

---

はじめに

## 【音楽・ダンス部門】

よさこいチーム「音 舞」	3
「ステラ・マリス」	4
「ひばりコーラス」	5
和太鼓サークル「とことん座」	6
わっとなクラブ ダンス・ストレッチ	7
太鼓であそぶ会	8

## 【スポーツ部門】

函館つくしんぼ会	9
北斗つくしんぼの会	10
かいせい・スタースイム	11
ほっかいどうタンポポ渡島・桧山支部	12
函館スイ・スイ・スイミングクラブ	13
Harder's 函館元町ライオンズ車椅子バスケットボールクラブ	14
附属特別支援学校同窓会バスケットボールクラブ	15
函館ひまわりの会	16
スペシャルオリンピックス日本・北海道函館プログラム	17

## 【レクリエーション部門】

サークル活動(サポートセンターぱすてる)	18
サマースクールin函館	19
NPO 法人やすらぎの家	20
函館チャレンジサークル「つばさ」	21

## 【アート部門】

アトリエえがく アート基地 Niyama	22
あーつ・なな	23

## 【一般部門】

あかまつ公園	24
見晴公園	25
空港緑地志海苔ふれあい広場	26
亀田交流プラザ	27
函館アリーナ	28
鹿部町民体育館	29
カネモリブリックラボ	30

## 音楽・ダンス部門

函館障がい者地域生活支援事業所連絡協議会

### よさこいチーム「音舞」

〔郵便番号〕〒040-0078

〔住所〕函館市追分町5-23

社会福祉法人かいせい

〔電話〕0138-21-8775（担当：谷田）



大会、発表会、イベント参加など

### 活動内容の紹介

函館障がい者地域生活支援事業所連絡協議会が中心になってよさこいチームを立ちあげました。メンバーが名づけた「音舞」は、「様々な障がいがあっても自由に音に舞いながら楽しみたい」という願いで、1998年に結成しました。函館市内で共に働く仲間と活動しています。

#### 【活動場所】

- ・函館市総合福祉センターあいよる21 1F 機能回復室

#### 【活動日時】

- ・毎月 第2土曜日 10:00~12:00

#### 【参加者】

- ・令和元年度18歳以上 33名  
(函支連所属事業所29名、一般4名)

#### 【年会費】

- ・3,000円(スポーツ保険代含む)

#### 【年齢制限】

- ・特になし

### 参加者M.Oさんの保護者より

卒業すると運動することがなくなり、どうしようかと思っていた時に「音舞」を知り見学に行きました。顔なじみの人が多く1回で気に入り入会しました。

月1回の練習ですが、とても楽しそうに通っています。

年に数回の発表、演舞することがあり、張り合いになっているようです。親睦会もあり、親子で楽しんでいます。

◎自閉症啓発ディ

◎「BLUEの音楽祭」

◎稜北病院まつり

◎ウェルフェアまつり

◎Rdance company 20周年記念公演

「夢DREAM in 函館アリーナ」

◎身障連大会

### 音舞メンバーの声より



【N. M男性】

僕はDA PUMPと一緒にU. S. A. を踊りました。

握手をして、ハグもして、一緒に踊れてすごく楽しかったです。

写真もなくお母さんも見れなかったけど…。

【M. S女性】

私は中央で踊りたかった！！

※令和5年3月現在、コロナ禍のため活動を休止しています。現在は再開の目途は立っておりません。

## 音楽・ダンス部門

社会福祉法人かいせい

### 「ステラ・マリス」

- [代表] 理事長 松田 由美子  
[郵便番号] 〒040-0071  
[住所] 函館市追分町5-23-2 (かいせい本部)  
[電話] 0138-41-4400 (担当: 大川)  
[Eメール] info@kaisei-hakodate.jp

#### 活動内容の紹介

「ステラ・マリス」は2007年、社会福祉法人かいせいの中で、歌が好きな仲間たちが集まって活動が始まりました。

今年で活動も12年目。法人内にある事業所から男性8名、女性15名の利用者が集まり、月に2回、指揮とピアノのボランティアの先生にご指導頂きながら楽しく練習をしています。

#### 【活動場所】

- ・函館市総合福祉センター (あいよる21)

#### 【活動日】

- ・毎月 第1・3金曜日 13:00~14:00

#### 【参加者】

- ・23名 (男性8名、女性15名ともに成人)

※施設利用者限定の活動となります。外部の方の受け入れはしておりません。

#### 参加者W.T (43歳女性) の保護者より

将来、生活を彩る楽しみとして、幼い時から音楽・ダンス・創作的な体験にふれる機会を持たせたいと思っておりました。学校生活では楽しく経験をしていました。通所施設においては、どうなのかと思っておりましたが、ステラ・マリスに参加出来て本当に楽しそうです。突然声量がアップになったり、言葉が飛んでしまったりする事はありますが、新しい曲の練習が始まると「あれ、あのね、歌っている」と教えてくれます。又、ステージに立った時の高揚感は彼女にもある様で、毎回見ている私もつい笑顔になってしまいます。



大会、発表会、イベント参加など

#### ◎かいせいチャリティビアパーティ

(10月) / 函館国際ホテル

#### ◎ゆかいな仲間のアート展

(10月) / 五稜郭タワー

#### ◎ふれあいライブ

(11月) / 北斗市総合文化センター

「かなでーる」

#### ◎お疲れさま会

(3月) / 函館市総合福祉センター

「あいよる21」

※その他、イベントなどで発表しています。

#### ステラ・マリスの由来



合唱チーム名である「ステラ・マリス」とはラテン語で「海の星…海を照らす星」という意味を持っています。私たちの歌声が、海へ漕ぎ出す仲間たちの道しるべの星になれるよう、これからも様々な場所へ出向き、明るく元気な歌声を響かせていきます♪

※令和5年3月現在、コロナ禍のため活動を休止しています。

## 音楽・ダンス部門

函館視覚・肢体障がい者グループ

### 「ひばりコーラス」

〔代 表〕 中村 紀子

〔電 話〕 090-2052-6692

#### 活動内容の紹介

ひばりのようなきれいな声で、と名付けられ、平成4年に結成。視覚・肢体障がい者とボランティア、二十数名のメンバーで、楽しく美しいハーモニーを目指して、練習に励んでいます。

□指揮者 中村 紀子

□ピアニスト 岡本 真紀子

#### 【活動場所】

・函館市総合福祉センター あいよる21 4F 音楽スタジオ

#### 【活動日時】

・毎月 第2、第4木曜日 13:00~15:00

#### 【参加人数】

・男女合わせて20名ほど

※幅広い年齢の方々が揃っています。

※対象年齢は特にありません。

#### 代表より

歌の好きな方、コーラスをやってみたい方は是非一度、見学におこしください。

メンバー皆、おだやかで、とても明るい練習です。



大会、発表会、イベント参加など

◎函館市民ミュージカル2022

「はこだてRap So Day」に参加



#### 発表会の様子



芸術ホールでの発表は、たくさんの方に温かい拍手をいただき、とてもうれしい時間です。

視覚障がい者 和太鼓サークル

## 「とことん座」

【代表】小西 誠

【電話】0138-42-5707（担当：小西）

【Eメール】crea9611@yahoo.co.jp

### 活動内容の紹介

平成16年、「障がいがあったとしても、思いっきり太鼓を叩きたい！」そんな熱意に引き寄せられた指導者との運命的な出逢いをしたことで出来上がった、和太鼓サークルとことん座。

現在は、月2回練習をしながら、各種イベントに参加しています。また、数年前からはとことん座の孫サークルとして、発達障がい児を中心に月に1度練習をしている「和太鼓サークル 音鼓(おんこ)」も活動しています。目標はとことん座と音鼓の共演！

#### ■とことん座)

【活動場所】函館市福祉センターあいよる21 音楽スタジオ

【活動日時】第2、第4木曜日 18:30~20:30

【参加人数】現在6名。30代~70代

#### ■音鼓

【活動場所】ポラリス大川店

【活動日時】第3もしくは第4日曜日 14:30~15:30

【参加人数】現在5名、6歳~（対象は小・中学生くらい）

### 参加者より

視力障がいや発達障がいがあるからといって、自分の可能性を狭める必要はありません！一緒に太鼓を叩けば、可能性の扉がひとつ開きます。まずは見に来て、楽しんでみませんか？そこには新しい可能性しかありません。大人も子どもも楽しめる、和太鼓サークルとことん座と、和太鼓サークル音鼓に、ぜひぜひ遊びに来てみてね！



大会、発表会、イベント参加など

◎障がい者ふれあいコンサートへの参加。

◎障がい者、福祉団体、地域等へのイベントで演奏活動



### お知らせ



孫サークルの音鼓へのお問い合わせにつきましては、Eメールもしくは080-7618-9571(太田)までお願いします。

## 音楽・ダンス部門

NPO法人みんなのさぼーたーわっとな

### 「わっとなクラブ ダンス・ストレッチ」

〔代表〕山口 照美

〔郵便番号〕〒041-0853

〔住所〕函館市中道1丁目35番35号

〔電話〕0138-86-6515（担当：山口）

〔Eメール〕watona@opal.plala.or.jp

#### 活動内容の紹介

平成19年より、会員同士の交流の場、または余暇活動の充実の場として始動しました。

ダンスのほか、縄跳びやチューブを使ったストレッチ運動など、無理なく親子一緒に楽しめる活動をしています。講師には、市内外で活躍されている杉本あずさ先生をお招きしています♪

#### 【活動場所】

- ・函館総合福祉センター あいよる21

#### 【活動日時】

- ・毎月 第2・第4火曜日 16:30~17:20

#### 【参加費】

- ・月1,500円

#### 20歳の参加者の保護者より

月2回、親子で楽しく参加しています。縄跳びやチューブを使ったストレッチ、音楽に合わせてジャズダンスやヒップホップなど、毎回同じ順序で、文字や絵カードで活動内容を表示してもらうことで、見通しを持ち、少しずつできることが増えています。

先生が褒め上手で優しいので、和やかな雰囲気の中、のびのび活動しています。

いつも沢山笑って、心身共にリフレッシュしています。



ダンスの様子



ストレッチの様子

#### お知らせ

会員限定ではありますが、見学体験ができますので、担当の山口までご連絡ください



## 「太鼓であそぶ会」

[代表] 櫻井 久代  
[郵便番号] 〒041-1121  
[住所] 亀田郡七飯町大中山2-14-18  
[電話] 0138-65-6513 (櫻井) ※FAX同じ  
[携帯電話] 080-4509-8814  
[Eメール] charsan39@gmail.com

### 活動内容の紹介

平成6年発足。29年目を迎えました。

「こぶし座会館」座員の指導(1名)の下、本物の和太鼓に触れ、思いっきり叩き、ストレス発散! 運動不足解消(インターマッスル鍛えられる要素あり!)等々…楽しんでいきます。“あそぶ心を大切に♡”をモットーに親子で活動。

#### 【活動場所】

- ・「こぶし座会館」(函館市陣川町122-172)

#### 【数男う日時】

- ・毎月1回 土曜日 13:30~15:00 (年10回ほど)

※各回の日程は、指導者参加者相互の都合で決定

#### 【会員数】

- ・現在16名

※参加希望者の年齢を問いません

### 参加者M.Y (33歳女性) の保護者より

娘と太鼓の会に参加するようになって、3年程が経ちました。もともと人と触れ合うことが好きで、行動的な性格の娘ですが、体調が思わしくない日が続きます。いつしか自宅に籠もりがちになっていた時にこの会を知りました(笑)。太鼓の叩き方やリズムのとり方は娘には難しく、なかなか周りの方々に合わせる事が出来ないのですが、毎回顔を真っ赤にしなが叩き、楽しんでいる娘に笑みがこぼれます。これからも楽しく、元気の出る交流の場としてずっと続けてほしいと願っています。



大会、発表会、イベント参加など

#### ◎毎回個人発表

フリーパフォーマンスで、個々のCDやDVD持参でカラオケ・ダンス・太鼓などを発表。

#### ◎イベント

定例行事はありませんが、みんなで話し合っ楽しい企画を考えます。

### 指導者から

継続は力なり!

養護学校に通う女の子の“太鼓を叩きたい”という願いからスタートしてもう25年が経ちます。始まりの時から一緒に楽しませてもらっています。ドン!と叩くと誰でも音が出せる太鼓。

腕を高く上げて思いっきり叩く人、リズムを楽しむ人、CD持参で唄う人…。

休憩の“お茶タイム”では話が花が咲きます。

太鼓の響きを感じに、一度参加しませんか。

お待ちしてま〜す。

## 「函館つくしんぼの会」

【代表】小祝 良介

【電話】0138-47-2370 (担当 青島)

### 活動内容の紹介

昭和60年発足して、令和2年に創立35年となります。市民プールを活動場所とし、5歳児から成人までの各レベル（水慣れ～4泳法習得）に合わせてグループ分けをし、「水は友だち」の気持ちで「アセラズ、アワテズ、アキラメズ」の精神で保護者・子・指導者が三位一体となり、子どもの成長のために、力を合わせて活動しています。

#### 【活動場所】

- ・函館市民プール（25m・50mプール）

#### 【活動日時】

- ・水曜コース 毎週水曜日 14:30～15:40
- ・土曜コース 第2・第4土曜日 15:30～16:30

※現在、水曜コースには18名(5歳～成人)、土曜コースには21名(成人)の方が利用しています。

### 参加者（Y.G）の保護者より

ボランティアの先生方が、マンツーマンで各自の特性を良く理解し、根気強く指導して下さるので、時間はかかっても上達して、水泳が好きになります。

会員は、幼児から成人までいますが、みんな楽しく、水慣れから4泳法までレベルに合わせて泳いでいます。



大会、発表会、イベント参加など

- ◎北海道ハンディキャップ水泳大会(9月)  
／函館・北斗・旭川・千歳・江別・小樽・  
岩見沢・北広島等
- ◎函館ハンディキャップ水泳フェスティバル(10月)／函館市民プール
- ◎記録会(年2回)
- ◎秋レク(9月)／四季の杜公園BBQ
- ◎水中レク(年3回)
- ◎クリスマス会(12月)／あいよる21
- ◎会報発行(年1回)

### 会員募集のお知らせ



クリスマス会の様子

水曜コースで若干名の募集をしています。5歳児より可能です。見学・体験ができます！詳しくは担当の青島までご連絡ください。

## 「北斗つくしんぼの会」

〔代 表〕 悟樓 礼子

〔電 話〕 0138-65-7557 (担当：悟樓)

〔F A X〕 0138-65-2533

〔Eメール〕 hokuto\_tukushinbo@yahoo.co.jp (事務局工藤)

### 活動内容の紹介

北斗市民プール「かみんぐ」で障がい者の水泳教室を開催しています。

今年で16年目を迎えます。一人一人に合わせた指導を行い、長く水泳を楽しむことができるようにと考えております。

毎年、北海道ハンディキャップ水泳大会や函館ハンディキャップ水泳フェスティバルに参加し、練習の成果を発表しています。

#### 【活動場所】

- ・北斗市民プール「かみんぐ」（3コース使用）

#### 【活動日時】

- ・毎月 第1・第3土曜日 14:00～15:00

#### 【会員数】

- ・現在、会員15名。指導員6名。

### 参加者T.Mの保護者より

娘は、大きな音が苦手な小さい頃は、プールに入ることができなかつたのですが、大きくなるにつれ少しずつプールに入ることができるようになり、先輩のお母さんを通して、北斗つくしんぼの会に参加しました。

活動をするときは、専用レーンが2つあり、参加者の泳ぐ力にあったコースで練習ができます。また、練習は、無理強いすることなく、楽しく行っており、参加して良かったと思っています。



大会、発表会、イベント参加など

◎北海道ハンディキャップ水泳大会

(9月) / 函館、北斗、江別、札幌、小樽

◎函館ハンディキャップ水泳フェスティ

バル(10月) / 函館市民プール

◎新年会

(1月)

◎研修会など

## お知らせ



2019年新年会

興味・関心がある方は、見学体験ができます。ご連絡ください。



## スポーツ部門

社会福祉法人かいせい

### 「かいせい・スタースイム」

【代表】 理事長 松田 由美子

【郵便番号】 〒040-0071

【住所】 函館市追分町5-23-2 (かいせい本部)

【電話】 0138-40-8989 (担当：松田)

#### 活動内容の紹介

かいせいスタースイムは、「かいせい東川」「かいせい北浜」の2つのグループに分かれ、各々、月1回活動を行っています。2019年12月現在、全部で15名(男性9名、女性6名)の利用者さんが活動に参加しており、水中歩行をはじめ、本人の希望や目的、習得のテンポに合わせて、楽しく活動を進めています。

【活動場所】 函館総合福祉センター あいよる21

【活動日時】 毎月1回

第2火曜日(東川)

第4火曜日(北浜)

※施設利用者限定の活動となります。外部の方の受け入れはしておりません。

#### 保護者より

毎月のプール活動をととても楽しみにしています。家庭では、泳ぎ方を教えたりすることはなかなか出来ませんが、コーチの方々や職員の方々の指導により、少しずつ上達していく姿を大変うれしく思っています。本人も泳ぐことに興味を持ち楽しんでいきます。また、着替えや更衣室での約束を覚え、自分のことを自分でやることも、身に付いているようです。今年は、初めて大会に参加し、休日には親子でプールへ練習に行ったりしました。おかげで、休日の楽しみも増えました。これからも楽しみながらプール活動をしていって欲しいです。

(保護者Eさんより)



大会、発表会、イベント参加など

◎函館市ハンディキャップ水泳大会

【参加者の声】

「らいねんも、すいえいたいかい、がんばるぞ！」 (参加者Aさんより)



#### お知らせ



2019年10月に開催された函館ハンディキャップ水泳フェスティバルには4名が参加し、日頃の練習の成果を披露してくれました。また、リレーにも参加し、みんなで力を合わせて泳ぎ切りました。

スタースイムの活動には、かいせいの利用者さんでしたら、どなたでも参加できます。泳ぎだけでなく運動不足の解消や、機能回復など、それぞれが目的に合わせて楽しく活動に取り組んでいます。

※令和5年3月現在、コロナ禍のため活動を休止しています。

## スポーツ部門

特定非営利活動法人

### 「ほっかいどうタンポポ」 渡島・桧山支部」

[代 表] 渡島・桧山支部長 庄田 順子  
[電 話] 090-5555-9263  
[H P] <http://hokkaidoutanpopo.g.dgdg.jp/>

#### 活動内容の紹介

NPO法人ほっかいどうタンポポは、障がいのある子どもとその家族で作る会です。

障がいのある子どもの能力を引き出し、生活空間を広げすべての人が共存できる社会づくりを目指しており、全道に5支部（他に石狩、後志、日胆、空知留萌）あります（2022年度 正会員89，賛助会員11名）。

水泳療育を活動の中心とし野外活動も行っています。詳しくはホームページをごらんください。

#### 【活動場所】

- ・函館市総合福祉センター（あいよる21）  
1階 機能回復訓練用プール

#### 【活動日時】

- ・毎週土曜日 14：30～15：30  
（団体利用 14：00～16：00）

#### 【参加人数】

- ・渡島桧山支部 正会員7家族、賛助会員1家族  
水泳療育参加5家族（小学生～成人）
- ・受け入れ年齢層 0歳から成人一般

#### 保護者より

水泳療育は、年齢や性別を問わず皆仲良く泳ぐ事が出来、家族同士が刺激し合って療育ができます。

泳ぎもぐんぐん上達して、とても楽しい時間が過ごせていると思います！

日頃の練習の成果を発表出来るフェスティバルもあって、楽しい事尽くしです！



大会、発表会、イベント参加など

- ◎水泳療育（各支部で実施）
- ◎ほっかいどうタンポポ水泳フェスティバル  
令和4年度は支部にて分散開催（R5.2.25）
- ◎タンポポブラザーズカップ（11月）  
三笠市  
コロナ禍で中止となったもの
- ◎函館ハンディキャップ水泳フェスティバル
- ◎交流行事

#### 会員募集のお知らせ



水泳療育参加にはNPO法人ほっかいどうタンポポへの正会員登録が必要です。

見学・体験ができます。



## 「函館スーイ・スイ・スイミングクラブ」

[代表] 石神 壽明

[郵便番号] 〒041-0812

[住所] 函館市昭和3丁目9番7号

[電話] 090-6997-8446 (担当: 石神)

[Eメール] hakodate-suisuiswimming@ncv.jp

### 活動内容の紹介

昭和63年から、スポーツをする機会に恵まれない身体・心身に障がいのある方が、水泳を通じてその楽しさと泳力向上の喜びを知ることがを目的に発足し、29年に亘って活動を継続してまいりました。月3回ほど、日曜日17:00から市民プールで活動しています。

小学生より水慣れから四泳法まで、体力・性格等に沿ってマンツーマンで介助・指導しています。

10代から40代までの10名が、25m×3コースで笑顔で楽しみながら練習をしています。

指導を行うボランティアコーチ育成のためのウルトラスイミングクラブも市民プールで月・水・金の夜に活動しています。

### 参加者T.A (19歳 男性) 母より

特別支援学校を卒業後、働き始めてから入会しました。仕事の都合で月に一度しか参加できないこともありますが、泳ぎ終わった後は毎回「スッキリした。」「気分転換になった。」「やっぱり来てよかった。」と話しています。

お世話になってからまだ半年しか経っていませんが、大会やお食事会での交流を楽しむことができました。

指導員の方々は皆さん親切で、優しく丁寧に教えて下さるので安心してお任せできます。

当初、入会に消極的だった息子も今では「誰かと一緒に泳ぐことが楽しい。」と参加できる日を楽しみにしています。

私は参加している息子や皆さんの生き生きした姿を見て毎回元気をもらっています。気軽に参加できるのも魅力です。



大会、発表会、イベント参加など

◎函館ハンディキャップ

水泳フェスティバル (10月)

◎北海道障がい者水泳大会

(9月) / 札幌平岸プール

◎お花見会 (4月) / 五稜郭公園

◎皆勤賞表彰式 (3月、最終回)

◎練習状況写真・動画撮影 (6月)

※函館元町ライオンズクラブより支援をいただいています。

### お知らせ



障がいや性格に合わせて、マンツーマンで介助指導を行っています。

体験・見学は随時可能です。詳細は石神 (090-6997-8446) まで連絡下さい。

ホームページには、会則・活動状況 (大会・親睦会・練習風景)、練習予定などを載せています。『スイスイスイミング』で検索ください。

当クラブはボランティアコーチ (現在25名) に支えられています。子ども達とのふれあいを楽しんでみませんか? 興味のある方、体験希望の方、連絡をお待ちしています。

## スポーツ部門

Harder's 函館元町ライオンズ

### 「車椅子バスケットボールクラブ」

[代表] 山田 行広

[郵便番号] 〒040-0057

[住所] 函館市入舟町6-20

[電話] 090-2697-9546 (担当: 山田)

[Eメール] yamadayukihiro0515@gmail.com

#### 活動内容の紹介

平成2年から函館車椅子WBCとして活動、平成15年よりハダース函館元町ライオンズWBCに改名し今年で車いすバスケットチームが函館に出来て32年目となります。

ここ3年～4年で人権擁護体験会を中学校、高校などで体験学習などをしております。

##### 【活動場所】

- ・函館市総合福祉センターあいよる21 5F 体育館

##### 【活動日時】

- ・(4月から10月末) 木曜日・日曜日 18:00～20:00
- ・(11月から3月末) 木曜日・日曜日 17:30～20:00

※変更もありますので、代表へ確認をお願いします

##### 【参加者】

- ・現在は、小学生～年齢を問わず、10数名のメンバーがおります。

#### 参加者より



スポーツを通し、道南はもとより道内・道外の仲間が増えますよ!

体幹機能や体力が以前よりも確実に向上しました。今後とも参加、協力していきたいので、よろしくお願いします。



大会、発表会、イベント参加など

◎北海道身体障がい者スポーツ大会出場

／(道内、市町村)

◎青森カップ車椅子バスケットボール大会／(青森市)

◎ピパオイカップ車椅子バスケットボール大会／(美唄市)

◎北海道車椅子バスケットボール会長杯／(札幌市)

※また、上記大会の結果にて、様々な場所への大会へ参加しています。

#### ～部員大募集～



友達もたくさんできるよ。

イライラ、ストレス解消にも効果あり?



## スポーツ部門

北海道教育大学附属特別支援学校同窓会

### 「バスケットボールクラブ」

〔代 表〕 高坂 りゅう子

〔電 話〕 090-5983-1682(担当：菅原)

#### 活動内容の紹介

卒業生の余暇活動の受け皿にと、1995年秋に立ち上げ、今年で創部28年目を迎えます。仕事と掛け持ちをしながらの活動で、職場も違うので全員そろっての練習はなかなか出来ませんが、発足以来途切れることなく熱心に仲良く、楽しくバスケットを続けています。

##### 【目的】

- ・部員同士の親睦を図り、仲良く楽しくバスケットをする。
- ・健康増進に努め、個の特性に適したバスケットの技能を習得する。

##### 【活動場所】

- ・函館市総合福祉センターあいよる21 若松町5F体育館

##### 【活動日時】

- ・毎月1回 第4週金曜日 18:00~20:30

##### 【参加者】

- ・附属特別支援学校卒業生を中心に、市内特別支援学校高等部卒業の男女20名。

#### 保護者より

高等部2年の時から参加して6年目になります。体を動かすことが好きで始めたバスケットボール。毎回楽しく参加しています。先生や先輩の指導のもとパスやドリブル練習を行い、試合形式の練習では、チームの中で率先して作戦会議を開き、シュートが決まったときのガッツポーズと笑顔は最高です。

また日常においても家庭で体力向上のために自分でプログラムを組み立てた筋力アップトレーニングに励んでいます。バスケットクラブに行くと、先生や仲間と会い、一緒に体を動かして楽しめることが、日頃のストレス解消にもなっているようです。これからも続けていってほしいと思います。



#### メンバーから一言

僕は毎月の練習は休まずに参加しています。僕が中心になる時にいろいろと練習メニューを考えるのが楽しいです。毎回の練習後の紅白ゲームは、みんなと協力して全力で戦っています。これからも長く続けていこうと思っています。

T・T(32歳・男性)

#### 部員募集中



未経験者、運動が苦手な方も大歓迎です。詳しくは菅原までご連絡ください。

練習日には見学・体験ができます。運動できる服装で、タオルと運動靴を持参してください。



## 「函館ひまわりの会」

[代表] 藤井 喜彦  
[郵便番号] 〒049-0121  
[住所] 北斗市久根別1丁目22-30  
[電話] 0138-73-3686 (代表: 藤井)  
0138-51-6280 (事務局長: 高垣)

### 活動内容の紹介

子どもたちに、たくましい体力と気力を育てようと父母と一体となって、学校における教育活動の枠を超えて活動している会で、今年で35年目を迎えます。

現在、市内の特別支援学級や学校、近郊の障がい者施設や作業所などで働いている友達と父母の皆さんが集まって活動しております。

活動内容は、主としてランニングが中心で、その他に支援グループによる、ヨット、カヌーカヤックの体験教室などがあります。冬期間はスキー教室（日曜日）もあります。

#### 【活動場所】

- ・早朝ランニング（五稜郭公園）・ヨット（函館港）
- ・カヌーカヤック（大沼）・スキー（七飯スノーパーク）

#### 【活動日時】

- ・日曜日（早朝ランニングは朝6時から）

#### 【参加人数等】

- ・就学児童・生徒および父母、福祉就労者など、参加人数は、その行事によって異なりますが30名～60名。

### 保護者より

ひまわりの会に参加して、まだ半年ですが、早朝マラソン、ヨットセーリング、スキーと毎回楽しく参加しています。なかなか自分だけではできないことを、たくさんの人の支えと協力で体験させていただけることに、とても感謝しています。

今年は五稜郭公園の満開の桜の下を走る息子を応援するのが、今から楽しみです。



大会、発表会、イベント参加など

- ◎函館ハーフマラソン
- ◎大沼グレートランニング
- ◎大沼カヌー・カヤック交流会
- ◎函館湾ヨット交流会
- ◎新年会
- ◎ごくろうさん会、交歓会など

### ひまわりの会で大切にしていること

#### 【保護者とともに】

会の基本として、保護者と共に活動したいという思いがあります。参加する子供たちだけでなく保護者の顔が見えるようコミュニケーションを大切にしていきたいと思えます。



#### 【継続は力なり】

一人では何もできないかもしれませんが、でも、ひまわりの仲間の大きなきずな、思いやる温かい心にふれ、共に活動する中で、つらいことも我慢でき、そこに感動が生まれてきます。

地道に活動を継続して、子供たちに仲間と共にスポーツの楽しさや充実感を味わう経験をしてもらいたい

※令和5年3月現在、コロナ禍のため活動を休止しています。

## スポーツ部門

スペシャルオリンピックス日本

### 「北海道函館プログラム」

【代 表】 細谷 一博  
【郵便番号】 〒040-8567  
【住 所】 函館市八幡町1-2 北海道教育大学函館キャンパス  
【電 話】 0138-44-4279 (担当: 細谷)  
【Eメール】 pukupuku.uto@gmail.com  
【H P】 <http://www2.hak.hokkyodai.ac.jp/disable-lab/sonh-hak.html>

### 活動内容の紹介

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障がいのある人たちにさまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供している国際的なスポーツ組織です。2010年に函館で立ち上がり、夏季競技にはバスケットプログラム、ゴルフプログラム、冬季競技にはスノーシューイングプログラムの3種目を実施しています。この他にも、2歳から7歳の知的障がいのある子ども対象に遊びを中心としたヤングアスリートプログラムを実施し、幼児期から身体を動かすことの楽しさを通じて、運動の能力の基礎を学んでいきます。実際の活動は風船で遊んだり、ハードルを越えたり、ボールを投げたり、蹴ったりしながら全身運動の基礎を培っていきます。

#### 【夏季競技(5月~11月)】

4月下旬に夏季プログラムの説明会を大学で開催し、各競技とも隔週(バスケ、ヤングは日曜日、ゴルフは火曜日の夜)で実施。

- バスケットプログラム: 北海道教育大学函館校(体育館)
- ヤングアスリートプログラム: 北海道教育大学函館校(特別教室)
- ゴルフプログラム: アクシス

#### 【冬季競技(1月~3月)】

12月下旬に冬季プログラムの説明会を大学で開催し、毎週末(日曜日)に実施。

- スノーシューイングプログラム: 北海道教育大学函館校(グラウンド)

### 参加者W.T(43歳女性)保護者より

高2の時からバスケットに参加しています。初めはなかなか上手に出来なかったドリブルやパス・シュートも楽しい雰囲気の中でやって行くうちに、とてもさまになってきました。シュートが決まった時の笑顔は最高です。一昨年からゴルフにも参加しています。良いスイングができ、ボールを遠くへ飛ばせた時は、とても気持ちよさそうです。個人でも永く続けられるスポーツとして今後も楽しんでいきたいです。



大会、発表会、イベント参加など

- ◎スペシャルオリンピックス日本主催  
ナショナルゲーム(2年に1回)
- ◎SON北海道・東北ブロック大会
- ◎SON北海道地区競技会

これまでに、SO日本夏季ナショナルゲーム福岡大会やSO日本冬季ナショナルゲーム新潟大会、SON北海道東北ブロック大会へ参加し、メダルを獲得しています。

### 参加メンバーについて

◎バスケットプログラムはアスリート約20名、ボランティア25名が参加。

障がいの程度や年齢に制限はありません。現在は小学生から社会人(30代)まで幅広い年齢層で構成されています。



## レクリエーション部門

障害者生活支援センターぱすてる

### 「サークル活動」

〔代表〕 所長 小谷 素美子

〔郵便番号〕 〒041-0802

〔住所〕 函館市石川町90-7

〔電話〕 0138-34-2611

〔Eメール〕 pastel@yuai.jp



大会、発表会、イベント参加など

### 活動内容の紹介

◎土・日・祝日にボウリング・ダンス教室・創作活動・イベント活動（季節によって変わります）への参加等、余暇活動を過ごすための企画をしています。

◎公共の交通機関を使って、ヘルパーさんと集合時間に合わせ、集合場所まで行き、活動に参加します。

#### 《参加対象者》

・函館市・七飯町・北斗市の療育手帳を所持している障がい児者(小学生以上～成人)

※重度訪問介護の支給決定を受けている者は除く

#### 《手続き、利用について》

- ・市町役場へ移動支援の申請をし、支給決定を受ける。
- ・移動支援を提供しているヘルパーステーションと契約する。
- ・参加したい活動を選び、ヘルパーステーションを通して参加申し込みをする。

### 参加者のコメント

- ・ボウリングでみんなとハイタッチをするのが嬉しい。
- ・サークルメンバーと会えるのが楽しみ。



※コロナの状況によって、活動が中止・変更となります。

#### ◎毎月の活動

- ・ボウリング

#### ◎年に1～2回の活動

- ・ブルームーン遊覧
- ・熱帯植物園散策
- ・パークゴルフ
- ・NPOまつり
- ・福祉センターまつり
- ・函館公園散策

### お知らせ

#### 《活動場所》

- ・ボウリングはボウルサンシャイン

#### 《活動日時》

土曜日・日曜日・祝日

#### 《参加人数》

- ・活動によって人数は変動しますが、約6～10名程度

※見学希望の方はお気軽にぱすてるまでお問合せ下さい。年間行事予定をお渡しする事もできます。

## 「サマースクールin函館」

〔代 表〕 細谷 一博  
〔郵便番号〕 〒040-8567  
〔住 所〕 函館市八幡町1-2 北海道教育大学函館キャンパス  
〔電 話〕 0138-44-4279 (担当：細谷)  
〔Eメール〕 hosoya.kazuhiro@h.hokkyodai.ac.jp  
〔H P〕 [http://www2.hak.hokkyodai.ac.jp/disable-lab/samasuku\\_top.html](http://www2.hak.hokkyodai.ac.jp/disable-lab/samasuku_top.html)

### 活動内容の紹介

本活動は函館市内に在住及び函館市内の特別支援学級または、特別支援学校に通っている知的障がい児を対象に、北海道教育大学函館校の学生と教員が主催する『長期休暇余暇支援事業（サマースクール）』です。

本活動は夏休みの8月上旬に、函館市立八幡小学校を会場に実施しています。活動内容は全て学生たちが計画立案し、学校や家庭、その他では体験することができない楽しい活動を実施しています。本活動の目的は「楽しい夏休みの場を確保する事」「楽しい夏休みを提供する事」の2点にあります。実際の活動では「制作活動」「プール活動」「外出活動」「縁日」など、1人の児童生徒に複数名の学生ボランティアが担当し、一緒に思い切り体を動かしたりお話をしたりと、担当する児童生徒に合わせた支援を実施しています。

毎年、知的障がい児に思い出に残る楽しい夏休みを提供するため、学生たちによる本気の余暇支援活動です。学生ならではの活動が展開され、他では体験することのできない経験や活動をしたり、学生と一緒に活動できるのもサマースクールの特徴です。

※毎年8月の中旬に函館市立八幡小学校で開催

※参加募集の締め切りは毎年5月を予定。

### 参加者K・T（高等部2年男子）の保護者より

小1から参加しています。プール・収穫体験・調理・ゲームなどのさまざまな活動に加え、最終日には待ちに待った縁日が行われます。最初は緊張気味の息子と学生さんですが、お互いに徐々に慣れてきて縁日を思いっきり楽しんでいる姿を見ると、参加して本当によかったと、いつも心からそう思えます。たくさんの方々と一緒に色々な経験をする事の大切さを、サマースクールを通じて学んでいます。



大会、発表会、イベント参加など

◎本活動期間中に様々なイベントを実施しています。



### 参加者について

◎参加児童生徒：約20名

(小学生～高校生)

学生ボランティア：約70名

高校生ボランティア：約30名

社会人ボランティア：約20名

保護者ボランティア：数名



## レクリエーション部門

NPO法人

### 「やすらぎの家」

【代 表】 高坂りゅう子  
【郵便番号】 〒041-1222  
【住 所】 北斗市千代田325番地  
【電 話】 090-8277-4480（担当：高坂）  
090-5983-1682（担当：菅原）



大会、発表会、イベント参加など

### 活動内容の紹介

2000年北斗市一本木で【やすらぎの家】の活動をスタートさせ、その後NPOを立ち上げ千代田に移転して6年が経ちました。

毎週日曜日には支援学校の卒業生が集まり、調理を中心に作業をして、みんなでにぎやかな昼食会を開いています。片付けの後は温泉に行っています。コミュニケーションを楽しみ、最近では仲間同士で函館散策や買い物、カラオケ、ボウリング場に出かけたりと社会活動の範囲も広がっています。

卒後28年の岩見沢在住のYさんは、日曜日にみんなとの活動を楽しみにして定期的にバスを利用して通って来て交流を深めています。

やすらぎの家では次の3つを合い言葉にしています。

【たくさんの人との出会いを大切にしましょう】

【どんな小さなことでも話し合って助け合いましょう】

【自然に触れ、季節の行事を大事にする心を持ちましょう】

やすらぎの家ではいつもみんなの笑顔が輝いています。

#### 【2023年度 活動予定】

- ◎節分（2/29）
- ◎ひな祭り会（2/26）
- ◎そば打ち体験（3/19）
- ◎春の食事会・しんわの湯（4/2）
- ◎へきりち陣屋で花見（5/7）
- ◎函館山登山（6/4）
- ◎食事会・回転寿司（7/2）
- ◎野外バーベキュー（8/27）
- ◎ボウリング大会（9/3）
- ◎北斗市文化祭参加（10/29）
- ◎もちつき（12/10）
- ◎Xmas会（12/17）

#### 【その他の活動】

合同誕生会（年2回）、温泉（月2回）、カラオケ教室（月2回）、通信発行（月1回）、調理実習・畑作業（随時）

### やすらぎの家通信より

## 三年ぶりの登山に大喜び

青空、風なし、気温も登山に最適、待ちに待った三年ぶりの登山日にふさわしいお天気になりました。10時に



函館護国神社に9名が集まりました。登山の記念に集合写真を撮った後、神社で登山の安全祈願をして、二つのグループ（歩きグループとロープウェイグループ）に分かれてスケジュールに沿って行動を開始しました。頂上で合流、眼科の海を眺めながらお弁当をゆっくり食べました。休憩後下

山、集合場所の護国神社で解散しました。みなさん疲れも見せず、元気いっぱいである岐路に向かいました。2022年6月12日（日） 晴れ 19,1℃/12,1℃



## 函館チャレンジ・サークル「つばさ」

〔代表〕 細谷 一博  
〔郵便番号〕 〒040-8567  
〔住所〕 函館市八幡町1-2 北海道教育大学函館キャンパス  
〔電話〕 0138-44-4279 (担当: 細谷)  
〔Eメール〕 hosoya.kazuhiro@h.hokkyodai.ac.jp

### 活動内容の紹介

#### 【活動目的】

「函館チャレンジサークル・つばさ」は、2018年より、函館市教育委員会生涯学習部から北海道教育大学函館校（代表者：細谷一博、函館校教授）が委託された事業です。本サークルの目的は、「集団で活動する機会の少ない特別支援学級や特別支援学校に在籍する児童・生徒に体験の場とその機会を提供することで、幅広い分野における学校外活動を進める。また、異なる学年や学校の児童・生徒や大学生などのボランティアとの交流を通して、社会性を育むこと」を目的としています。

#### 【活動期間】

- ・毎年10月から翌年1月の期間で、4回の活動を実施。

#### 【参加対象】

- ・函館市内在住で、知的障害又は、自閉症・情緒障害の特別支援学級及び知的障害特別支援学校に在籍している小学校1年生～中学校3年生までの児童生徒。

#### 【募集人数】

- ・最大30名。参加経費は無料。

#### 【活動内容】

細谷研究室の学生が中心となって、毎年4回の活動を実施しております。「第1回：みんなでレクリエーション」「第2回：身体を動かそう」「第3回：わくわくクッキング」「第4回：雪遊びをしよう」を基本とし、学生が様々な活動を考えています。会場はいずれも北海道教育大学函館校の特別教室、体育館、食文化センター、グラウンドを利用して実施しています。

### 参加者J・Sの保護者より

活動の時は、学生ボランティアさんと共に活動するので安心して参加させることができます。また、体を思いきり動かすことができる活動や、楽しい調理活動など、子供にあった活動や、普段なかなかできない体験が企画されており、来年度もぜひ参加したいと思います。



大会、発表会、イベント参加など

#### ◎第1回

- ・みんなでレクリエーション（10月）

#### ◎第2回

- ・身体を動かそう（11月）

#### ◎第3回

- ・わくわくクッキング（12月）

#### ◎第4回

- ・雪遊びをしよう（1月）

### 活動について

◎本活動へは、児童生徒（約25名）、学生（約25名）の参加があり、月に1回の活動ですが、普段は異なる学校で過ごしている子ども達と一緒に楽しむことで、大きな集団で楽しむことの経験になってくれればと願っています。また、学生との交流を通して社会性の育成につながることを期待しています。





[代表] 梅崎 誠  
[郵便番号] 〒041-1101  
[住所] 七飯町仁山457  
[電話] 0138-64-5777

### 活動内容の紹介

2017年8月に、ASDの方のアート基地としてアトリエを開きました。「描く、造る」場を提供することが「アトリエ 之がく」の大きな目的です。必要があれば本人の表現を侵害しないレッスンをを行います。

基本的に、絵画による表現が中心になります。まず、描く材料はアトリエで準備します。その後は本人に合った画材が見つかっていくなかで、準備をしていただくこととなります。アトリエ利用は有料です。詳しくは問い合わせください。

#### 【活動場所】

- ・七飯町仁山457（仁山駅より徒歩約7分）

#### 【活動日時】

- ・土曜日コース AM10:00～12:00 定員5名
- ・日曜日コース AM10:00～12:00 定員5名

※基本的にグループでの活動です。個別の場合は、日時等ご相談ください。

#### 【利用者】

- ・基本18歳以上の方です。

### 代表から

美術の教師として普通学校でスタートし、その後27年間は特別支援学校で仕事をまいりました。その間、「絵を描くことが好き」「特異の才能を持つ」ASDの生徒たちとの出会いがありました。その才能をさらに、磨いていくためには「場所」が必要です。また、描く仲間ができることで新たな発見や表現も生まれます。

※12月から翌年3月までは、雪が深いので冬季休業となります。



大会、発表会、イベント参加など

◎近郊の発表できる場（人の集まる場所）から、アトリエで生まれた作品を発表します。

◎また、近郊の子どもとのワークショップを開催し、ASDの啓発も行います。



### ～利用者募集～



いっしょにアートしましょう！

自然に囲まれた仁山の森の中にアトリエがあります。静かな環境の中で、好きな絵を好きなだけ描くことができますよ。

## アート部門

北斗つくしんぼの会

### 「あーつ・なな」

[代 表] 悟樓 礼子

[電 話] 0138-65-7557 (担当：悟樓)

[F A X] 0138-65-2533

[Eメール] hokuto\_tukushinbo@yahoo.co.jp (事務局工藤)

### 活動内容の紹介

2018年4月、地域の中で余暇充実の活動の1つとして始めました。現在は、幼児・児童、成人の2つのクラスが活動しています。

#### 【活動場所】

- ・ 北斗市久根別住民センター くーみん

#### 【活動日時】

- ・ 毎月第3日曜日

#### 【活動時間】

- ・ 児 童クラス PM1：15～PM2：00
- ・ 成 人クラス PM2：00～PM3：30

※各クラス共、終了後におやつタイムがあります。

#### 【活動内容】

##### 《児童クラス》

- ・ 遊びを重点におき、色々な画材に触れながら、描くことや表現したい気持ちを育てることを心掛けています。

##### 《成人クラス》

- ・ それぞれのアーティストの方々が自分のペースや空間で、自身の世界を描いています。専門の先生のアドバイスを受けたりもしています。

### 利用者より

「あーと教室、ありがとう！」



◎作品展の開催

◎クリスマス会・お楽しみ会など



### 代表から



最初は戸惑いながら参加していた子どもたちも、今ではすっかり慣れて、自分たちの場所として限られた時間内、楽しみながら自信をもって過ごしています。



北海道七飯町

## 「あかまつ公園」

[郵便番号] 〒041-1121

[住 所] 七飯町大中山5丁目122-1

[電 話] 0138-65-5794（都市住宅課都市計画係）

[Eメール] 241-toshi-k@town.nanae.hokkaido.jp

[H P] <https://www.town.nanae.hokkaido.jp/hotnews/detail/00001975.html>



### 営業時間等

◎通常営業

4月上旬～10月下旬

◎冬季営業

1月上旬～2月下旬

◎オープン時間

9時00分～18時00分

### 場所の紹介

自然を実感することができ、函館山や港なども臨むことができる抜群の眺望をもつ総合公園です。

テニスコートやパークゴルフコース、バスケットのハーフコート等もあり、スポーツを楽しむこともできます。

また、噴水や遊具もあり、小さなお子さんもおもいきり遊べる公園です。

パークゴルフ場の桜は雄大で、5月上旬～中旬にかけて見ごろを迎えます。



### 利用した保護者の方より

見通しの良い公園で、子どもが走り回っても見失わない場所です。夏には噴水もあり、遊具の種類も多くあります。近くには野菜の直売所もあります。



※内容は七飯町公式サイトより抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

北海道函館市

## 「見晴公園（香雪園）」

[郵便番号] 〒042-0956

[住所] 函館市見晴町56番地

[電話] 0138-57-6210（緑のセンター）

0138-57-7210（東部公園事務所）

[HP] <https://www.hakodate-jts-kosya.jp/park/miharashi/>

（一般財団法人 函館市住宅都市施設公社より）

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014111800075/>

（函館市ホームページより 冬季期間の利用について）



### 営業時間等

#### ◎営業時間

常時（施設により時間制限有）

※冬季スキー・そりすべりは、  
10時から15時まで

#### ◎駐車場

- ・一般 156台
- ・障がい者駐車場 7台
- ・大型駐車場 4台

### 場所の紹介

見晴公園内の香雪園は、明治31年ごろから造成した本格的「風景式庭園」です。香雪園という名は「雪の中に梅香る園」という意味で名づけられたとされています。

春になると園内にはサクラの花やツツジが満開となり、秋には紅葉の景勝地として北海道で唯一の国指定文化財庭園なっています。

園内には遊具、野球場、ゴルフ場などがあり、冬はゴルフ場がそり滑りで使用することができます。

### 利用した保護者の方より

秋は混んでいますが、それ以外は比較的空いています。散策路がいつもきれいに整えられているので、走り回っても大丈夫です。冬はそり滑りでにぎわっています。



※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。



北海道函館市

## 「空港緑地志海苔ふれあい広場」

[郵便番号] 〒042-0923

[住所] 函館市志海苔町294-1

[電話] 0138-58-2984

[HP] <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014022000441/>

(函館市ホームページ)

<https://shinori-pgc.hakodate.jp/>

(パークゴルフ場)

### 営業時間等

#### ◎営業時間

パークゴルフ場

4・5月および9～11月

9時から17時

6～8月 8時から18時

※毎月第2・4木曜日休場

◎その他施設等は通年使用可

◎駐車場有

### 場所の紹介

地域住民に憩いの場とスポーツに親しむ場を提供し、パークゴルフの持つ魅力を広く利用者に伝えるとともに、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的に設置されています。

遊具があったり、大きい砂場があったり、広い芝生のスペースもあります。冬にはそり滑りを行うこともできます。

パークゴルフ場を利用する場合には、料金がかかる場合もあります。



### 利用した保護者の方より

船の遊具があります。冬には近くの坂でそり遊びができ、比較的空いています。

少し足を延ばせば、アイスを食べることができるお店もあります。



※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

北海道函館市

## 「亀田交流プラザ」

[郵便番号] 〒041-0806

[住 所] 函館市美原1丁目26-12

[電 話] 0138-86-7980

[E-mail] info@kamepula.jp

[H P] <https://kamepula.jp/> (亀田交流プラザホームページ)

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020012200074/>

(函館市ホームページ)



### 営業時間等

#### ◎開館時間

午前9時から午後10時

ふれあいホール、駐車場は午前8時15分から午後10時30分

#### ◎休館日

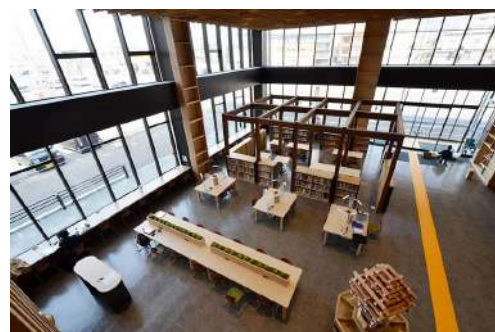
年末年始12月29日～1月3日

毎月第3日曜日(器材点検)

### 場所の紹介

2020年4月1日にオープンしました。講堂や体育室、会議室などを配置し、各種講演会や展示会、発表会、会議、研修、サークル活動やスポーツ活動など多目的に利用できます。また、高齢者対象大学の実施や、高齢者や児童への活動の場の提供など、多彩な事業を展開します。

児童コーナーもあります。子どもたちが自由に遊ぶ場を開放し、季節行事や製作体験等のイベントもあります。時間帯によって、幼児・小学生・中高生に分かれていますのでご確認ください。また、体育室を利用する場合には、上靴を持参する必要があります。



### 利用した保護者の方より

職員さんたちが親切で体育館が広いです。ブロックや絵本など遊ぶ道具もたくさんあります。



※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

北海道函館市

## 「函館アリーナ」

[郵便番号] 〒042-0932

[住所] 函館市湯川町1-32-2

[電話] 0138-57-3141

[E-mail] arena@zaidan-hakodate.com

[HP] <http://www.zaidan-hakodate.com/arena/> (函館アリーナホームページ)

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014040900082/>

(函館市ホームページ)



### 営業時間等

#### ◎開館時間

9時から12時(午前)

13時から16時半(午後)

17時半から22時(夜間)

※トレーニングルームは終日

### 場所の紹介

函館アリーナは、市民の皆さまのスポーツ活動や大規模なスポーツ大会だけではなく、各種コンベンションの開催も可能な施設として、北海道新幹線の開業年度である平成27年8月1日に開館しました。

メインアリーナやサブアリーナ以外にも、トレーニングルームやキッズルーム(未就学児のみ)などの施設もあります。函館市内在住の小中学生、また函館市内在住の障がい者の方は無料で利用できます。また、函館市外の障がい者の方は、各半額で利用することができます。



### 保護者の方より

トレーニングルームでは、ルームランナーやエアロバイク、筋トレマシーンが利用できます。函館市内在住の障がい者は手帳を提示すれば無料ですし、函館市内在住の小中学生は無料で利用できます。

※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

北海道鹿部町

## 「鹿部町総合体育館」

[郵便番号] 〒041-1403

[住所] 鹿部町字宮浜265-1

[電話] 01372-7-3988

[HP] [https://www.town.shikabe.lg.jp/soshiki/shogai\\_gakushu/gyomu/3/838.html](https://www.town.shikabe.lg.jp/soshiki/shogai_gakushu/gyomu/3/838.html)

(鹿部町ホームページ)

<https://shikabe-tara.com/>

(道の駅しかべ間歇泉公園)



### 営業時間等

#### ◎開館時間

月～土 9時から21時まで

日・祝 9時から17時まで

#### ◎休館日

12月31日～1月3日

### 場所の紹介

総合体育館は、アリーナ（バスケット2面、バレーボール2面又はバドミントン6面が利用可能）また、観客席及びランニングデッキも整備されています。その他、トレーニングルーム・会議室・柔道場・ストレッチルームの各種設備を備え、それぞれのスポーツに対応した機能があり、ちょっと気軽にスポーツを楽しみたい方から、スポーツ大会まで幅広く利用できます。

近くには道の駅しかべ間歇泉公園があり、10～15分ごとに吹き上げる温泉を見れたり、おいしい魚介類を筆頭に様々な商品があったりします。



### 利用された保護者の方より

体育館は1 / 6面から借りることができ、比較的空いています。卓球などもすることができます。また、道の駅では新鮮な魚介類などを買うことができます。特におすすめはたこです。うちではタコ焼きにして食べると、子どもも大人も大満足です。



※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

北海道函館市

## 「カネモリブリックラボ」

[郵便番号] 〒040-0053

[住所] 函館市末広町14-12

[電話] 0138-27-3232

[HP] <https://hakodate-kanemori.com/shop/youbutsukan/k-l/>  
(金森赤レンガ倉庫ホームページ)

<https://ameblo.jp/bricklabo/> (ブリックラボ ブログ)



### 営業時間等

#### ◎営業時間

10時から18時  
(最終入場17時半)

#### ◎定休日

無休

#### ◎料金

無料

#### ◎駐車場

あり (一部有料)

### 場所の紹介

金森赤レンガ倉庫の中に、ブロック玩具で遊ぶことができる施設「カネモリブリックラボ」があります。大小さまざまなブロックでご家族みんなで自由に遊ぶことができます。入場は無料ですが、小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。

※2020年2月29日より、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、営業を一時お休みしております。再開日は未定です。

### ブリックラボの活動をした保護者の方より

大小さまざまなブロックが沢山あり、初めて見るパーツもあってとても楽しいです。写真の完成図を見ながら好きなキャラクターを作ったり、好きな動物・電車・お城などを作ったり、どれも素敵な作品ばかりでした。みんな楽しそうに活動していて、大人もついつい夢中になってしまいます。現在営業を一時お休みしていますが、再開したら家族で行ってみたいです。



※内容はHP等より抜粋をしています。詳細はそちらをご覧ください。

---

## よかしえんガイド Book2022

- 発行日 2023年3月
  - 発行人 北海道教育大学附属特別支援学校 PTA
  - 表紙 北海道教育大学附属特別支援学校保護者 白井 亜木子
  - 編集 北海道教育大学附属特別支援学校 PTA
  - 発行所 北海道教育大学附属特別支援学校  
郵便番号 041-0806  
住所 北海道函館市美原3丁目48番1号  
電話 0138-46-2515
-